2017年
3月

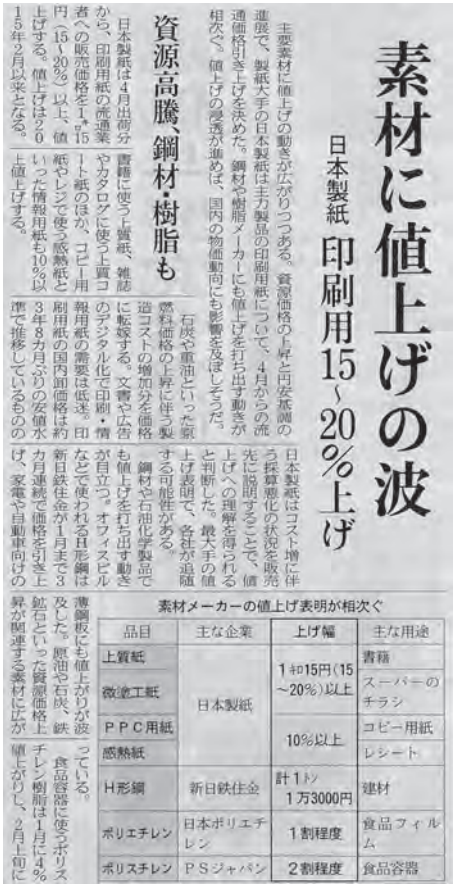
フレッシュ
旭川印刷製本工業協同組合
北海道印刷工業組合旭川支部

旭川印刷製本工業協同組合／北海道印刷工業組合旭川支部　この広報はホームページからも見られます。

印刷用紙値上げの動き

製紙メーカー大手（日本製紙・王子製紙・北越紀州製紙）は４月１日出荷分より印刷・情報用紙の値上げを各代理店に通達した。値上げ理由として、円安及び原燃料価格の上昇、需要の低迷により、再生産可能な収益維持が確保出来ないとしている。

品種は上質、コート、微塗工等の印刷用紙、フォーム、ノーカーボン等の情報用紙全般。値上げ巾は印刷用紙15円以上／kg、情報用紙10%以上となっている。



素材に値上げの波
日本製紙 印刷用15～20%上げ
資源高騰、鋼材・樹脂も

主要素材に値上げの動きが広がりつつある。資源価格の上昇と円安基調の連展で、製紙大手の日本製紙は主力製品の印刷用紙について、4月からの流通価格引き上げを決めた。鋼材や樹脂メーカーにも値上げを打ち出す動きが相次ぐ。値上げの浸透が進めば、国内の物価動向にも影響を及ぼしそうだ。

日本製紙はコスト増に伴う採算悪化の状況を販売先に説明することで、値上げへの理解を得られると判断した。最大手の値上げ表明で、各社が追随する可能性がある。

素材メーカーの値上げ表明が相次ぐ

品目	主な企業	上げ幅	主な用途
上質紙	日本製紙	1キロ15円（15～20%）以上	書籍
微塗工紙			スーパーのチラシ
PPC用紙		10%以上	コピー用紙
感熱紙			レシート
H形鋼	新日鉄住金	計1トン1万3000円	建材
ポリエチレン	日本ポリエチレン	1割程度	食品フィルム
ポリスチレン	PSジャパン	2割程度	食品容器

総会は5月15日開催

旭印工組・北印工組旭川支部の定期通常総会を５月15日（月）花月会館で開催する。

今期の事業報告と会計決算報告、次年度の事業、予算を審議する。

植平印刷「プリントナビゲーション」導入

３月15日号プリテックステージニュースに植平印刷プリントナビゲーション導入記事が掲載された。

プリントナビゲーションとは、CTPから出力されるPS版の網点カーブを最適化し、見直しを行うサポートサービス。色の安定化を実現すると共に作業の効率化をはかるものである。

PFGS・植平印刷
診断でCTPカーブを最適化
プリントナビゲーションを導入

旭川高等技専修了式

旭川高等技術専門学院修了式が３月10日（金）午前10時より、同学院体育館にて挙行され、旭印工から植平副理事長、中村副理事長が参列。

印刷デザイン科からは新社会人となる16名の卒業生が学び舎を後にした。

事務局日誌
2017年３月14日（火）　理事会
2017年３月16日（木）　（北印）三役委員長会議
＜予定＞
2017年４月10日（月）　旭川高等技術専門学院入学式
2017年４月11日（火）　理事会
2017年４月21日（金）　（北印）理事会
2017年７月８日（土）　北海道情報・印刷文化典旭川大会